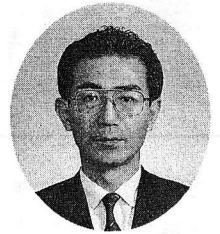


# 波紋

1994 1 第103号

## 新年を迎えて



蛙(かえる)元年

森 信之

明けましておめでとうございます。

今年(今年)は戌年ですが、モーリンググループでは蛙年と呼びます。世の中の状況が大きく変わり、商品に対しても、その価値観が従来と違っていています。必然、会社の方向も転換しなくては成り立ちませんし、一番変わらなくてはいけないのは、我々の考え方、見方、方法、行動です。

どうしたら自分をカエル事が出来るか?  
一、いつも素直な気持ちで対処する。  
(過去のこだわりを捨てる)

二、5S運動を推進し、「清掃」を全員で行う。

以上の二点を実行すれば、必ず、自分自身を変える事ができます。保証します。

昨年十月で「波紋」も一〇〇号を迎え、長年に渡り色々な事を書いたり、言ったりしてきましたが、辿り着いたのがこの二点に集約された次第です。

報連相・明元素・コミュニケーション・改善提案にもこの事は繋がります。

世の中が変わった、会社も変わった、去年とは違った自分になり、生まれ変わりましたよ。

初心にカエル  
原点にカエル  
基本にカエル  
世の中がカエル  
あなたがカエル  
職場がカエル!!



「蛙賞」

木村英利

明けましておめでとうございます。

一九九四年は年賀状を御覧頂ければ分かりますが、社長が蛙年であると表現致しました。これは、原点・初心・基本に蛙、考え方・方法を蛙というキャッチフレーズを、更に基本ポリシーとして進めていく年であるから蛙年であるということでしょう。しかも、明るく元気で素直にこういうことです。

昨年家族忘年会におきまして、社長の提案である「蛙賞」なる賞を社長より伊東君に授与致しましたが、これは蛙の中の蛙、つまりチェンジです。こういう不況の中、方法を変えるだけでなく自分自身を変えなければ、目的は達成出来ないという意味ですし、又、本人の為、家族の為、良く変われば幸せになるという意味です。ですから、今年(今年)は蛙年(今年)で自分を変えよう年です。一九九四年の蛙賞は、誰に輝くことでしょうか。お楽しみに。



森松クインテット

「改善テーマ」発表

先日改善発表が行なわれ、八つの各グループがそれぞれの立場で、真剣に考えて改善されたことと、されうつあることを見聞きして、「うーん、皆頑張ったなあ」と、しみじみ感じ入りました。

この改善発表をする目的

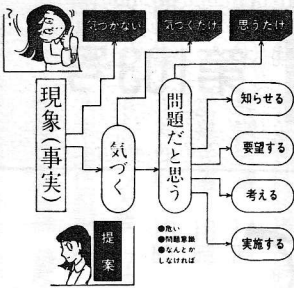
第一段階は「気づかない人」に「気づく人」になっ

第二段階は「気づくだけの人」に「これは問題だと思

第三段階は「これは問題だと思

第四段階は「考えるだけの人」を「アイデアを実現できる実行力のある人」に育

アイデアを実行するという事は、現実的な知識や技能も必要ですし、判断力や説得力、交渉力など必要になります。それらは、職業人としての実力そのものです。ですから、改善活動をするという事は、実力ある社員になっ



森 ちか

喜怒哀楽

「我が家の唯一の楽しみ」

明けまして

おめでとうございます。

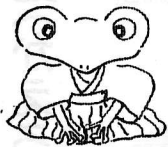
一九九三年もあつという間に過ぎてしまいましたが、何かに付けて暗い話題の多い年であつたような気がします。

そんな中、我が家では年に一度の楽しみである温泉とスキーを兼ねて、岐阜県の平湯温泉に三十日〜二日迄行ってきました。いつもお世話になる旅館は「湯の里」です。正月料理も気配りしてくれまし、とても気さくな女将さんで、ゆつくり寛ぐ事ができました。

スキー場も歩いて五〜六分の所にあり、ファミリーゲレンデで子供達も十分楽しむ事ができ、また、滑った後の温泉は気持ちが良い、露天風呂入つての年越しは最高の贅沢でした。温泉に入つて一年間の疲れをとり、一九九四年を新たな気持ちで出発できるようリフレッシュしてきました。

一九九四年は、森松にとつて「蛙年」です。何かが変わる、かえられる年、明るく、元気よく、素直に、今年も前向きに全力を尽くしたいと思

本年も宜しくお願い致します。



横山 敏 秋

暮らしのエッセイ

「戌」年

新年、明けましておめでとうございます。今年

私は家に来たのは、四年程前に、私の父が野良犬を拾い連れて来たのが最初の出会いでした。とても人なつこく、誰にでも愛想を振り舞いて(買主と一緒に様なの?)おり、とても優秀な接待係(私が見習わなければいけない所)。朝や寝る前には挨拶(腰に手を掛ける)をし、私が帰宅する時などは玄関で待っていてくれます。

ある時事情があり引越すことになり、知人に飼って頂くことになりました。散歩に連れて行って頂くと、寂しかった様で以前の家へ足を向けていた様でした。月日が経ち、熱がさめた頃、私の父が見に行つた時に名前を呼びましたら、振り向きざまに駆け寄り肩までよじ登り顔じゅうをなめまわした様でした。その後、家族との別れを忘れていたことが思い出された様で、具合が悪くなつてしまつた様です。

現在では、私の家で家族の一員として、以前以上に親しみがわき、一緒に暮らしています。

犬を見ていますと、純粹な心、人に尽くす心など、私自身が忘れていたものを新たに呼び起こしてくれまし。

平成六年は「純粹な心、人に尽くす心」を念頭に置き、頑張つて行きたいと思



森 下 友 博



## 家族忘年会

12月11日(土)に、恒例の家族忘年会が本社5階にて開催されました。参加人数は約120名とたくさんの方がお忙しい中来て下さいました。当日は、たすきをかけた鳥羽主任と、司会者と書かれたネクタイをした高橋主任を中心に会が進められ、もちつき・宝探しゲーム・駄菓子コーナー・シャッフルクイズなど、様々なイベントが繰り広げられました。そんな中で昨年が始まった一年間で変わった人へ送る「蛙賞」が伊東係長に選ばれました。今年には果たして誰の手に渡るか、また、皆原点にかえって、新たな忘年会が開けることを楽しみにしています。

## 改善発表会 11/27(土)

**一位「デスクマットクレームの撲滅」** (サクランボ)  
私達サクランボは、まず、デスクマットクレームの内容や原因などを全て記録する事から始めました。そして、当面の問題である当社のカットミス・指示ミスの「0」をターゲットにして、重点的に対策立案をし、改善に取り組みました。

**二位「VAC革命」** (キャロット)  
アシスタント業務の効率アップと仕事範囲の拡大を計画的に行うことにより、営業マンの行動効率を良くするという事で改善を行いました。在庫の管理や製品の手配をすることにより、商品の流れを把握することができる様になり、営業マンが不在の時でもいろんな対応ができる様になりました。VAC革命は、これからも続けて行きたいです。

**三位「みんなで考えた5S」** (ポテト)  
私達の5Sは、「整理、整頓、躰、しっかり、死ぬまで」ですが、継続するという意味で死ぬまでという言葉を選びました。5Sする所を期間ごとに区切り、週末には毎回30分間の整理整頓を行いました。伝票の流れマニュアルを作り現在も実行中なのですが、継続される様、いつでもキレイな二部を心掛けていきます。

### 審査委員長

(木村 英利)

概ね、皆さんの発表は改善にかける意欲というものが表われていると思えました。中には新規開拓に役立つ改善提案等がありました。審査委員として先ず一番主に査定すべきは、改善目標・経過そして改善したことによつての効果です。他には、発表者の話し方であり、声が通っているか、明るいか、資料が分かり易いか、資料作成の努力度は等々です。苦勞した分、発表者の熱意が伝わりますし、チームが如何に協力したかも伝わります。

**一位**サクランボ **二位**キャロット **三位**ポテト  
に決まりましたが、大変な僅差でした。皆さんの毎日の積み重ね、いわゆる継続に頭が下がる思いでした。

## 新規開拓部隊

10月1日より常務を部隊長として、吉岡中隊長以下安井・岩間・西田・伊東・加藤・森下・伊藤の8名で、新規部隊がスタートしました。常務の頭の元で仕事を…。「こりゃボーっとしとつたら、何をされるか分からんぞ。」「雑ビ以外で何やるんだ。」「やろうとすれば何でもできる？言うのは簡単だけど。」「など、少々の戸惑いと不安の中スタートしていききました。

ところが、そんな戸惑っている暇などありません。次から次へとやる事がいっぱい。みんなでリストアップして、一気に訪問。何だか盛り上がりつつやって、お祭りじゃないけれど、わっしょいわっしょいという感じですが、少しずつ実績も実ってきて、森松の底辺は確実に広がっています。それで、一番初めの予算が、11月末の0社のクラフトテープ。これをお客様にもご無理を申し上げたと思えますが、無事予算達成することができました。この紙面をお借りして、御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

これからも、我々新規部隊は、森松のポリシー通り、明るく、元気で、素直に、そして、今年の森松のボキヤブラリー大賞の、「アイリス、何でもやればできるんだよ。」を合言葉に、誰に押しつけられるのでもなく、自分達で考えて行動していきたいと思えます。

加藤 雅 昭

平成6年 1月の社内行事

- 3日(月) 吉岡課長誕生日
- 6日(木) 仕事始め・平常通り
- 8日(土) 新年会 11時30分 4F
- 10日(月) 新規開拓部隊会議 9時20分  
編集会議 17時45分
- 11日(火) 森社長誕生日  
中部文員展(産業貿易会館)
- 12日(水) 若手サークル会 18時  
素麺会 17時30分
- 14日(金) 加藤先生来社 13時  
IK作戦 18時
- 15日(土) 成人の日
- 17日(月) 新規開拓部隊会議 9時20分  
改善委員会 18時
- 18日(火) 辻中まさえさん誕生日  
近藤俊江さん誕生日
- 19日(水) 誕生会 12時
- 20日(木) 古謝幸男さん誕生日
- 21日(金) IK作戦 18時
- 22日(土) KAGUSUI会 17時15分  
谷口香さん誕生日
- 24日(月) 新規開拓部隊会議 9時20分
- 27日(木) 経営会議 14時
- 28日(金) 営業会議 18時  
IK作戦 18時
- 29日(土) ボーリング大会 17時25分
- 30日(日) 大木主任誕生日
- 31日(月) 新規開拓部隊会議 9時20分

# 新コーナースタート

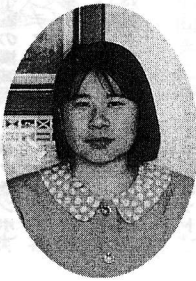
今月号よりニコチャン投書箱というコーナーがスタートしました。このコーナーは社内において、とても、とても誉めてあげたい人を掲載します。

編集部より

## ニコチャン投書箱

輝かしい第一番は……谷口香さんです。今年入社以来、毎朝七時四十分には出勤し、床掃除、机上拭き、湯沸かし、トイレ掃除等を朝礼前には総て終了しています。毎日、始業時間の五十分前に出勤するには朝早く起きなければならず、まして自転車です。これからもっと寒くなるので大変だと思いますが、本人はごく当然というように明るい声で「おはようございます。」と大変元気な声で挨拶をしています。森松のモットーである「明るく元気で素直に」は、まるで彼女の為にある言葉の様です。

推薦者 稲葉 友昭



## 編集後記

新年、明けましておめでとうございます。

昨年は、あつという間に過ぎていきましたか？毎年、一年を振り返ると、たくさんの出来事があり、心に残るものも数多くありますが、あつという間に過ぎて、中味がまつってないような気がします。

今年は、今から目標を立て、いろんな事に挑戦して行きたいと思っています。

大和田 夕美



編集発行者  
森松株式会社

発行責任者  
高橋 武夫

平成6年1月1日  
第103号